

「3月の風と4月の雨で5月の花が咲く

(March winds and April showers bring May flowers)」

これはヨーロッパの古いことわざです。春の始まりの冷たい風とそのあとの長雨は、新緑や花が咲くための必要な土台であることから、「厳しさを厄介（不快）なことを乗り越えることで成功へと進むことができる」という意味があるそうです。

学年末まであと1ヶ月、そして来月はもう新年度。進級や進学になんとかワクワクする気持ちや、慣れ親しんだ環境やこれまで築いた人間関係が変化することへの漠然とした不安を感じているのは、個人差はあっても、子どもたちも保護者の皆さんも、そして教員も同じです。この時期特有の「なんとなく」「漠然とした」落ち着かない状態に気持ちが疲れることもしばしばです。

その解消のためにも、まずはこれからの1ヶ月で今年度の成果や課題を確認し、次年度に向けた準備をしていきましょう。そうすることで、4月からの環境の変化にも落ち着いて臨むことができ、5月頃には新しい生活を楽しめるのではないかと思います。

大道小学校も、4月からまた新しい1年が始まります。今回は「よりよい学校づくりアンケート」の特集号です。来年度の大道小学校をさらによりよくするために、成果と課題について考えます。

学校教育目標

めざす子ども像

『ともに学び ともに育つ 大道の子』

①心が豊かで思いやりのある子

③学びあい共感しあえる子

⑤健康でたくましい子

②ねばり強く取り組む子

④進んでチャレンジする子

3月・4月の主な行事予定

※3月は、事務処理等のため給食後下校となる日があります。学年便り等でご確認ください

3月6日(金) 6年 小中交流会 (各中学校へ)

9日(月) 2年 図書館見学 6年卒業イベント

10日(火) ベルマーク回収日

13日(金) お別れ式・お別れ集会 (予備日 16日)

17日(火) 卒業式予行 給食終了

18日(水) 卒業式前日準備 (5年) ※5年生以外は2校時下校

19日(木) 卒業式 (1~4年は休業)

25日(火) 修了式 離任式 (4月6日まで学年末休業・学年始休業)

※3月SC来校日 月曜日：9日、23日 水曜日：4日、11日、18日、25日

4月6日(月) 始業式・着任式 入学式 (PM)

9日(木) 給食開始 (2~6年)

13日(月) テストメール

16日(木) 1年 懇談会

17日(金) 対面式 2年・3年・大道級 懇談会 (予定)

20日(月) 1年 給食開始 4年・5年・6年 懇談会 (予定)

PTA委員全体会 (12:20 体育館)

令和7年度教育活動の評価について ～「よりよい学校づくりアンケート」～

これまで1月に実施していた標記アンケートですが、年度内に職員で十分な協議ができるよう、今年度より実施時期を早めて12月に実施しました。

児童アンケートについては、今年度より対象児童を3年生～5年生とし、次年度以降は経年変化も見ていく予定です。なお、学校運営協議会で協議された内容（学校運営に関する意見や次年度への課題等）は次号に掲載します。PTA委員の皆様におかれましては、年末のお忙しい時期にご対応いただきありがとうございました。



【児童アンケートの結果】

※今年度より3学年で実施したことから、今回は結果の詳細（各項目の回答の割合等）は割愛し、各学年の職員の見解を載せています。質問項目は以下のとおりです。

※アンケートでは、「A…よくあてはまる」「B…だいたいあてはまる」「C…あまりあてはまらない」「D…あてはまらない」で回答しています。

- 1, わたしは、学校に来るのが楽しいです。
- 2, わたしは、学校でみんなと仲よくしています。
- 3, わたしは、学校の授業がよくわかります。
- 4, わたしは、学校の授業が楽しいです。
- 5, 学校での体験学習（ここには、各学年の体験学習を記載しています）は楽しいです。
- 6, わたしは学校で、係や当番、委員会などの仕事を、一生けん命やっています。
- 7, わたしは、困ったときに学校で相談できる人（先生や友だち）がいます。
- 8, わたしは、学校のきまりやマナーを守っています。
- 9, わたしは、他の人たちといっしょに学習できることが楽しいです。
- 10, わたしは学校で、他の人のことを考えて行動したり、助け合ったりすることの大切さを学んでいます。
- 11, わたしは学校で、いじめをしないように心がけています。
- 12, わたしは学校で、いじめを見たり聞いたりしたら、先生に伝えています。
- 13, わたしは、すすんであいさつをしたり、あいさつを返したりしています。

○3年生

- ・「いじめを見たり聞いたりしたら先生に伝えています」の項目において、20%ほどの児童が「伝えていない」と回答しています。家庭で保護者に話すことで解決している可能性と、そもそも実際にいじめかどうかの判断がついていない可能性があるにとらえています。
- ・アンケート項目からというより、3年生の課題として、トラブルが起きた時の対処方法を子どもたちに伝えていく必要があると考えています（信頼できる友達に相談、先生や身近な大人に相談するなど）。

○4年生

- ・全体を通して、「あまりあてはまらない」の割合が非常に少ないことに安堵しています。
- ・友達同士の小競り合いやトラブルは多いけれど、特に陰湿ないじめ等がみられないという現在の学年の状況がグラフに現れていると感じています。ただ、今回のアンケートではグラフに現れていませんが、友達関係での悩みを抱える児童もおり、今後の課題にとらえています。
- ・全体を通しては、幼く騒がしい学年ではありますが、学年が上がるにつれて教員の指導の内容や思いが伝わるようになってきていると感じています。

○5年生

- ・友だちと仲良くし、学校に来るのは楽しいと思っている児童が大半を占めています。学習については、体験活動が楽しいと感じていますが、20%の児童は授業が分かりづらいと感じています。改善策の一つとして、友だちと一緒に学習することが楽しいと答えている児童が多いことから、ペア学習などを多めに取り入れることによって、楽しく学べる授業を心がけていきたいと考えています。
- ・「いじめ」については、ほとんどの児童がいじめをしないように心がけていますが、いじめを見ても伝えられない児童が35%いるのが現状でした。傍観者にならないよう学年で呼びかけています。
- ・あいさつをする児童が80%と大半ですが、あまりしない児童が20%と多く感じます。まずは職員側から積極的にしっかりと挨拶をするよう心がけていきます。
- ・学校のきまり（ろうかを走らない・右側通行等）を守れていない児童が20%と多くなっています。各クラスで学校生活の安全について考えてポスターを作って呼びかけたり、こうするとこんな大変なことが起きてしまうなどの動画を作成したりして、お互いに見合うなどの対策をしていますが、なかなか改善には至っていません。

【保護者アンケートの結果（各委員の皆様 51名が回答）】

※保護者の皆様からのコメントについては、前号に掲載しています。

※A～Dの記号は、「A…よくあてはまる」「B…だいたいあてはまる」「C…あまりあてはまらない」「D…あてはまらない」を表しています。

No.	質問項目	A	B	C	D
1	学校は、教育目標や学校の様子を分かりやすく伝えている。	24	59	18	1
2	お子さんは学校へ行くのを楽しみにしている。	46	40	10	4
3	お子さんの学力や学習の様子が分かりやすく伝えられている。	22	57	20	1
4	学校は、子どもについての相談に適切に応じている。	24	58	18	0
5	学校は、いじめの防止に向けて取り組んでいる。	11	75	15	0
6	学校からの便りには、目を通すようにしている。	69	31	0	0

- ・1～4の回答の内容は昨年度とほぼ同じですが、「よくあてはまる」の割合が上昇しています。ただ、少数ではありますが「あてはまらない」の回答があります。今後もきめ細やかな発信や対応に努めます。
- ・5については、C, Dを回答した割合の合計が、昨年度の23%から15%に減少しました。学校としての取組や発信には一定の評価はいただいておりますが、上記の児童アンケートでは、「いじめを見たり聞いたりしても先生に伝えられない」という回答が20～30%あったことから、子ども達にとって安心して相談できる雰囲気づくりを心がけるとともに、具体的な相談窓口の紹介等も行っていきます。

【教職員アンケート（教職員の自己評価結果についての校長による考察）】

※教職員のアンケートは、教育課程（授業・行事等）や学校組織に関すること、学校安全、環境整備、研修・研究等について全29項目で実施しました。以下は、結果を受けた考察です。

○学校目標と教育活動の繋がりや評価に関する項目は、昨年に比べ低い評価となっていました。これは、今年度、企画会（職員会議前等に行う連絡調整会議）を充実させ学校の取組や課題について協議したこと、また、指導主事を招聘した研修の実施、地域の防災士による避難訓練の参観・助言等から、今日的な課題について意識したり危機感を持ったりする職員が増えてきたからではないかと考えます。評価の数値は厳しい結果となりましたが、この意識を醸成し、教職員それぞれが課題意識を持ってよりよい学校づくりを推進していきます。

- ・職員研修を多く実施したことで、学習指導、食育、道徳等の指導については昨年度より評価が上がっています。
- ・教育相談、人権教育、安全指導については、昨年度同様、改善の必要を感じている職員が多くなっています。安心できる環境づくりに向け、地域や外部機関との連携も進めていきます。
- ・校務分掌、職員会議の効率化については、昨年度より評価が上がっています。昨年度大幅に変更した校務分掌の仕組みや、企画会の効果と考えます。
- ・設備や教室環境、教材教具の整備については昨年同様低い評価となっています。予算もかかるため早急な改善は難しいですが、環境整備を意識しているという回答の割合が若干上がっています。自分たちでできることをやるという意識を全体で伸ばしていきたいと思えます。

【学校関係者評価】（学校運営協議会委員（本校管理職以外）による評価）

※今回は、アンケートの数値のみ載せています。学校運営に関する意見や次年度への課題等は、次号に掲載します。

※数字は人数、判断できない項目については無回答あり

※A～Dの記号は、「A…よくあてはまる」「B…だいたいあてはまる」「C…あまりあてはまらない」「D…あてはまらない」を表しています。

	質 問 項 目	A	B	C	D
1	学校は、教育の目標や方針を分かりやすく伝えている。	3	5		
2	学校は、子どもの実態や保護者・地域の願いを踏まえた学校づくりに努めている。	4	6		
3	学校は、地域の特色や教育力を学習や行事などに生かしている。	3	7		
4	学校は、日常活動や学校生活などをよく伝えている。	4	5		
5	学校は、適切な学校行事を計画し、子どもにとって楽しく豊かな教育活動を行っている。	5	5		
6	子どもたちは、毎日楽しそうに学校に通っている。	5	2	1	
7	教員は、楽しく分かりやすい授業づくりに努めている。	4	5		
8	学校は、子どもの安全や事故防止に努めている。	5	3	1	
9	学校の施設は、適切に管理され、有効に活用されている。	1	8		
10	学校は、保護者・地域の方々に開かれている。	1	6	2	

- ・学校運営協議会には、教育関係・自治会・保護者・行政等様々な立場の方が参加しています。上記から、学校行事や学校安全については概ねよいが、地域との連携、情報発信等については課題を感じていることが分かります。児童の安心安全に留意しつつ、地域の皆様にも学校を知ったり関わったりしてもらえる具体的な方法について、協議・検討していきます。

【藍染め ～1年間の活動報告～6年生】

大道小では3年前より、6年生の家庭科の学習「持続可能な社会のために」と関連して、藍左師の守谷さんにご協力いただき、藍染め体験を行ってきました。シミが付いて着られなくなった服を藍で染めてリメイクすることで長く着ることができ、新しい服を購入するよりも資源を守ることができることなども学ぶことができました。

今年度は、藍染めの体験だけでなく、藍を種から育て、一年間の生長や藍染め以外の活用についても学ぶことができました。

6年生の作品と活動報告（写真）は、3月12日まで市役所1階ロビーに展示しています。

